

着眼点（何を書いたらよいか）を考えよう！

○確かな学力、真の学力を育む。（実践的指導力のある教師、幅広い教養・専門的な知識・技能を備えた教師）

【着眼点は】

【柱（本論のテーマ）】

①

②

○生きる力を育む教育。

【着眼点は】

【柱（本論のテーマ）】

①

②

○多様性を育む教育。

【着眼点は】

【柱（本論のテーマ）】

①

②

○自己肯定感を育む教育。

【着眼点は】

【柱（本論のテーマ）】

①

②

○変化に柔軟かつ創造的に対応できる力の育成。

【着眼点は】

【柱（本論のテーマ）】

①

②

○持続可能な社会の創り手を育む教育。

【着眼点は】

【柱（本論のテーマ）】

①

②

○未来を創るこどもたち育成。

【着眼点は】

【柱（本論のテーマ）】

①

②

○誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育。

【着眼点は】

【柱（本論のテーマ）】

①

②

確かな学力とは何か（文科省）

これからの時代に求められる力とは？

変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちには、[生きる力]、[確かな学力]を育む必要があります。

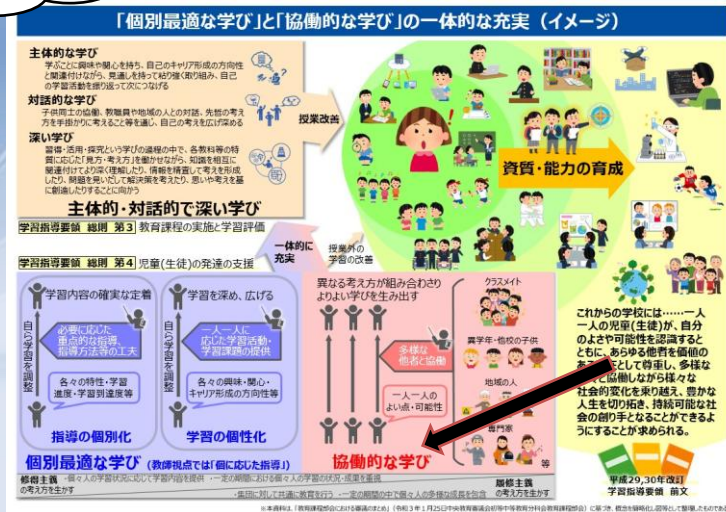


- 1 知識・技能
- 2 思考力、判断力、表現力
- 3 課題発見・問題解決能力
- 4 学ぶ意欲、学び方

文科省が示すこれからの教育の方向性（授業改善）

PISA学力調査結果が背景

令和の日本型学校教育



令和2年9月11日
第13回特別部会

令和3年1月26日
中央教育審議会

誰一人取り残さない

個別最適な学びと協動的な学びの背景（東京都教育施策大綱 令和3年3月）

東京の目指す教育



誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

Sustainable Development Goals(SDGs)

2015年の国連総会で、「誰一人取り残さない」を理念に、国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現するための重要な指針として、17の持続可能な開発目標（ゴール）と169のターゲットが設定されました。SDGsをキーワードに、多様なネットワークと協働しながら、一人でも多くの人々が幸せを感じることができる社会を目指します。